

立花家史料館 全展示作品リスト 2018.4.27～2018.7.16

特集展示「よくわかる刀剣のみかた―柳川藩主立花家伝来の刀剣―」 近世大名立花家初代・道雪ゆかりの刀剣			
名称	ふりがな	時代	所有者
脇指 無銘 (雷切丸)	わきざし むめい らいきりまる	鎌倉時代～室町時代	戸次道雪～立花宗茂
黒漆塗薙刀拵	くろうるしぬりなぎなたこしらえ	桃山時代	—
薙刀 銘 天文廿二年三月十三日 豊州高田住平家盛作	なぎなた めい てんぶんにじゅうにね んさんがつじゅうさんにちほうしゅう たかたじゅうたいらのいえもりさく	天文22(1553)年	立花家初代・戸次道雪
【参考】黒漆塗祇園守紋蒔絵薙刀拵	くろうるしぬりぎおんまもりもん まきえなぎなたこしらえ	江戸時代	—
特集展示「よくわかる刀剣のみかた―柳川藩主立花家伝来の刀剣―」 刀剣にあしらわれた家紋 ―杏葉紋と祇園守紋―			
名称	ふりがな	時代	作者
立花忠茂像	たちばなただしげぞう	延宝4(1676)年	画 喜多元喜 賛 木庵性瑠
梨子地杏葉紋蒔絵細太刀拵	なしじぎょうようもんまきえ ほそだちこしらえ	江戸時代	—
底黒塗白鯨着柄・杏葉紋目貫	そくろぬりしろさめぎせつか ぎょうようもんめぬき	江戸時代初期	—
金梨子地唐草祇園守紋蒔絵刻鞘	きんなしじぎおんまもりもんまきえ きざみさや	江戸時代初期	—
金梨子地祇園守紋散蒔絵鞘	きんなしじぎおんまもりもんちらし まきえさや	江戸時代後期	—
祇園守紋筭・目貫	くずしぎおんまもりもんこうがい ・めぬき	江戸時代	—
特集展示「よくわかる刀剣のみかた―柳川藩主立花家伝来の刀剣―」 初代柳川藩主・宗茂ゆかりの刀剣			
名称	ふりがな	時代	所有者
刀 無銘 伝兼光	かたな むめい でん かねみつ	南北朝時代	立花家初代・戸次道雪～ 初代柳川藩主・立花宗茂
脇指 銘 貞宗	わきざし めい さだむね	室町時代	初代柳川藩主・立花宗茂
短刀 銘 安吉	たんとう めい やすよし	南北朝時代	初代柳川藩主・立花宗茂 ～2代忠茂～3代鑑虎
【重要文化財】剣 銘 長光	けん めい ながみつ	鎌倉時代	初代柳川藩主・立花宗茂
鑓 銘 濃州関住兼貞作	やり めい のうしゅうせきじゅうかねさださく	室町時代	初代柳川藩主・立花宗茂
鑓 銘 播州住政国作	やり めい ばんしゅうじゅうまさくにさく	室町時代	初代柳川藩主・立花宗茂
特集展示「よくわかる刀剣のみかた―柳川藩主立花家伝来の刀剣―」 よくわかる刀装具のみかた			
名称	ふりがな	時代	作者
雲龍金象眼鐔	うんりゅうきんぞうがんつば	江戸時代初期	後藤光春
雪華文透鐔	せつかもんすかしつば	江戸時代	—
波に翔鶴図小柄	なみにしょうかくずこづか	江戸時代中期	後藤全乗
鯨図大目貫	しゃちずおおめぬき	江戸時代	—
仁王図目貫	におうずめぬき	江戸時代	—
特集展示「刀を見る、伝来を知る―柳川藩主立花家の刀剣―」 刀を身につける			
名称	ふりがな	時代	作者
黒笛巻塗鞘打刀拵	くろふえまきぬりさやうちがたなこしらえ	江戸時代後期	—
柄	つか	江戸時代	—
青貝・棕櫚散鞘	あおがいしゆるちらしさや	江戸時代	—
花尽文三所物	はなづくしもんみところもの	江戸時代後期	河野春明

特集展示「よくわかる刀剣のみかた―柳川藩主立花家伝来の刀剣―」 鉄の鐺をみる ―立花家伝来の鐺―			
名称	ふりがな	時代	作者
無文鐺	むもんつば	江戸時代	―
定木透鐺	じょうぎすかしつば	江戸時代初期	―
四方華透鐺	しほうはなすかしつば	江戸時代	―
二ツ巴透鐺	ふたつどもえすかしつば	江戸時代	―
角打鐺	すみうちつば	江戸時代	―
四方分銅透鐺	しほうふんどうすかしつば	江戸時代	―
特集展示「よくわかる刀剣のみかた―柳川藩主立花家伝来の刀剣―」 よくわかる刀剣のみかた			
名称	ふりがな	時代	所用者
刀 無銘 伝郷義弘	かたな むめい でん ごうよしひろ	南北朝時代	7代柳川藩主・立花鑑通
脇指 銘 柳川住直安	わきざし めい やながわじゅうなおよす	江戸時代後期	―
鐺 銘 兼勝作	やり めい かねかつさく	室町時代	―
鐺 銘 柳川住源信国吉英作	やり めい やながわじゅう みなもとのぶくによしひでさく	江戸時代後期	―
薙刀 銘 山城大掾藤原国次	なぎなた めい やましろだいじょう ふじわらくにつぐ	江戸時代	―
平常展示「歴代の武具甲冑～戦の時代～」			
伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足	いよざねぬいのべくりいろかわつつみ ほとけまるどうぐそく	桃山時代	初代柳川藩主・立花宗茂
金箔押桃形兜【復原】	きんぱくおしももなりかぶと	桃山時代～江戸時代初期	―
鉄黒漆塗骨牌鉄繫置具足	てつくろうるしぬりかるたがねつなぎ たたみどうぐそく	江戸時代初期	2代柳川藩主・立花忠茂
平常展示「歴代の武具甲冑～泰平の時代へ～」			
鉄錆地桜文亀甲鉄繫置具足	てつさびじさくらもんきっこうがね つなぎたたみぐそく	江戸時代初期	3代柳川藩主・立花鑑虎
鉄黒漆塗萌黄糸素懸威最上胴具足	てつくろうるしぬりもえぎいとすかけおどしもがみどうぐそく	江戸時代後期 (1859～1860)	12代柳川藩主・立花鑑寛
平常展示「姫さまの婚礼調度」			
緋羅紗地挟箱掛	ひらしゃはさみばこかけ	江戸時代後期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
唐草葵紋蒔絵挟箱	からくさあおいもんまきえ はさみばこ	江戸時代後期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
葵紋蒔絵長持	あおいもんまきえながもち	江戸時代中期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
梅唐草祇園守紋蒔絵女乗物	うめからくさぎおんまもりもん まきえおんなのりもの	江戸時代後期	―
平常展示「立花家の雛と雛調度」「立花家伝来の人形」			
名称	ふりがな	時代	作者
有職雛	ゆうそくびな	江戸時代後期	―
牡丹唐草蒔絵雛調度	ぼたんからくさまきえひなちょうど	江戸時代後期	江戸七澤屋製
芥子雛段飾り	けしびなだんかざり	江戸時代後期	江戸七澤屋製
賀茂人形	かもにんぎょう	江戸時代後期	―
賀茂人形・起き上がり	かもにんぎょう おきあがり	江戸時代後期	―
賀茂人形・裸坊	かもにんぎょう はだかぼう	江戸時代後期	―
賀茂人形「七福神」・起き上がり	かもにんぎょう しちふくじん おきあがり	江戸時代後期	―
御所人形	ごしょにんぎょう	江戸時代中期～後期	―
御所人形	ごしょにんぎょう	江戸時代後期～明治時代	―
裸嵯峨人形	はだかさぎにんぎょう	江戸時代中期	―
雛調度	ひなちょうど	江戸時代中期	―